

(共生社会・地域活性化に関する調査会)

共生社会・地域活性化に関する調査報告(中間報告) 要旨

本調査会は、共生社会・地域活性化に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため、第七十六回国会の平成二十二年十一月に設置された。

本調査会は、理事懇談会等における協議を経て、「地域活力の向上と共生社会の実現」を調査テーマとし、調査の一年目においては、「元気で活力ある地域の構築」を調査事項として取り上げることとした。

参考人からの意見聴取及び政府に対する質疑並びに委員間の意見交換等を通じて調査を進めてきた結果、「元気で活力ある地域の構築についての提言」を含めた調査報告書(中間報告)を取りまとめ、六月八日、議長に提出した。

本調査会として取りまとめた提言の主な内容は、次のとおりである。

一 地域活性化と住民

1 住民の参加・協力

地域活性化のための住民参加の必要性、地域を自分たちで守る住民の意識・協力

2 地域のアイデンティティの確立

まちづくり等への文化的視点の取り込み、住民の地域への自信・誇りの形成、学校における地域文化の体験・尊重

3 人材の育成・活用

企画力、創造力を持つ人材の必要性、若者に対する年配者の支援・世代間協働、流出人材への地域内における活躍の場の提供、団塊の世代の活用・若者の指導育成、女性の活躍の場づくり

二 移住・交流・観光

1 地方への移住

移住先の情報提供・事前の生活体験・公共交通サービスの充実等移住の条件整備

2 交流人口の増加

食泊分離、交泊分離等による個別ニーズ対応の観光への転換・リピーター増加、体験型ツーリズム等
地域資源をいかした交流、国・地方自治体による民間への支援

3 観光立国

訪日外国人数目標の大幅増、官民挙げた外国人観光客誘致活動、異文化理解の深化、トラブルへの対応強化、大学と連携した通訳等の人材育成

三 産業による地域活性化

1 地域資源をいかした産業創造

地域の産業創造による新たな需要喚起、再生可能エネルギー産業育成の検討

2 農業の産業力強化

農地集積等の規模拡大体制づくり、地域特性をいかしたブランド商品開発、農業従事者の農業経営者化教育、多額の資金調達の仕組みづくり

3 商店街の活性化

生活利便性向上による商店街居住人口の回復、コミュニティが一体となった取組、特区等の国の新たな支援制度の検討

四 文化による地域活性化

1 文化の経済的側面

産業振興・地域活性化等への文化の創造性の活用、地域の主体的取組の支援、国のブランドイメージを文化により支える外交文化戦略の確立

2 文化の地域間格差の是正

地域の文化資源の価値判断・活用能力の幼少時からのかん養、文化・芸術活動の地方における機会拡充

3 社会包摂による地域社会の再生

文化活動を通じた弱者と社会との接点の持続の検討

五 被災地域の再生

安心・安全な地域づくり、女性、子ども、高齢者、障害者等人に優しい共生のまちづくり、伝統文化再生による被災地の活力向上、省庁間・地方自治体の連携による支援